



## 【校訓】

知性を磨き 心身を鍛え 夢を未来につなげ

## 【学校教育目標】

自他の良さを認め、進んで社会に貢献しようとする生徒の育成

### 【めざす教師像】

- 人権感覚に優れ、生徒に寄り添うことができる教師
- 課題を把握し、わかる授業実践に努める教師
- 他の職員や家庭・地域と連携し、信頼される教師

### 【めざす生徒像】

- 自分の良さに気づき、伸ばそうとする生徒（自己有用感）
- 他人の良さを認め、尊重する生徒（人権感覚）
- 周囲の課題に気づき、対策を考え、進んで実行する生徒（主体性・社会貢献）

## 【めざす学校像】

生徒（保護者）・教職員が安心して教育活動を展開できる学校

～生徒・職員ともに「明日もまた来たくなる学校」へ～

【そのための理念】「よい習慣」を持った生徒・教職員に！

## 【重点目標・重点事項（★教職員としてのよい習慣）】

《豊かな心の育成》	《確かな学力の育成》	《健やかな心身の育成》	《特色のある学校づくり》
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 道徳教育のさらなる充実</li> <li>2 支持的風土のある学級集団作り</li> <li>3 いじめや差別を見逃さない人権感覚</li> <li>4 特別支援教育の充実</li> </ol>	<p>「熊本の学び推進プラン」の具体的実践</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 カリキュラムマネジメント・社会に開かれた教育課程</li> <li>2 学びの側から捉えた学習構想</li> <li>3 諸調査の結果に基づく学力向上対策</li> <li>4 家庭と連携した家庭学習の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校体育・部活動の充実</li> <li>2 安心・安全な学校（防災・防犯・交通安全）</li> <li>3 食育の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 郷土理解と資源の活用（世界文化遺産：崎津集落）</li> <li>2 V・S（ボランティア・サービス活動）の推進</li> <li>3 環境教育の充実（学校版 I S O ・ SDGs）</li> </ol>

## 【重点的に身につけさせたい資質・能力（★生徒に身につけさせたいよい習慣）】

小・中学校9年間で身につけさせたい資質・能力

共生の心	主体的に学び続ける力	ライフスキル ★（＝生涯にわたって健やかに生きていく力）	地域の一員としての自覚
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 主体的な判断の下に行動する力</li> <li>2 寛容の心を持ち互いに認め合い、助け合い、学び合う態度</li> <li>3 道徳や人権学習で学んだことを日常生活に生かす実践力</li> <li>4 UDの精神と合理的配慮</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 主体的に学びに向かう意欲</li> <li>2 学習の課題を意識し、「なぜ？」と問える課題発見力</li> <li>3 自分の課題を把握し、自ら学びをマネジメントする力</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 豊かなスポーツライフの実現に必要な基礎的体力</li> <li>2 安全な生活を営むために必要な知識と、危険予測能力</li> <li>3 生涯にわたり健康な生活を営むために必要な知識</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 郷土を知り、郷土を愛し、郷土に恩返しをしようとする意欲（郷土愛）</li> <li>2 自ら進んで社会に貢献しようとする態度</li> <li>3 SDGsを意識し、環境問題に配慮した行動につなげる実践力</li> </ol>

自分を認め、支えてくれる人がたくさんいる	授業がわかり、勉強が楽しく感じられる	健やかな生活を送ることができる	人のために役立つ喜びが味わえる
----------------------	--------------------	-----------------	-----------------

だから・・・明日もまた学校に来たくなる

学校	家庭	子ども	地域	行政
教職員	PTA		学校運営協議会 各種団体	天草市 市教育委員会

【経営の基盤】★「人権尊重の精神の涵養を図る人権教育（日常化）」「五者の連携・協働」

★小中連携における共通テーマ（校内研究）

「子供を学びの主体」とする「授業力の向上」